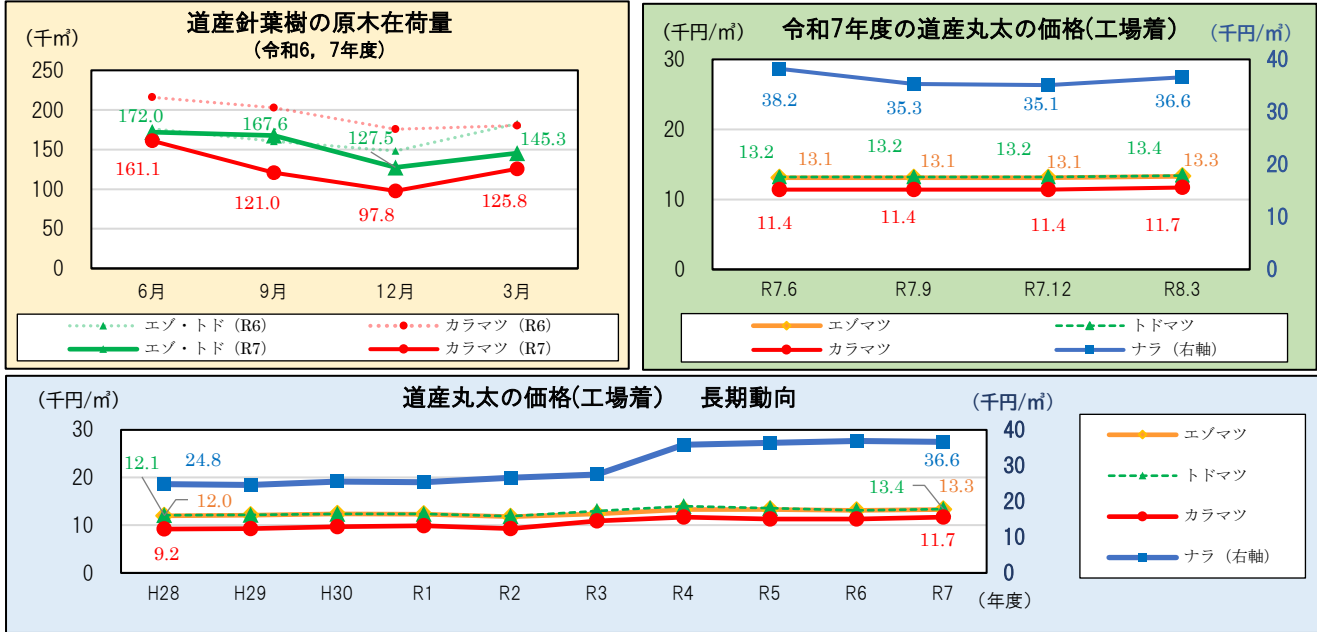


行政の窓

令和7年度の木材市況について －製材工場における道産木材の動向と価格の推移－

【道産丸太】

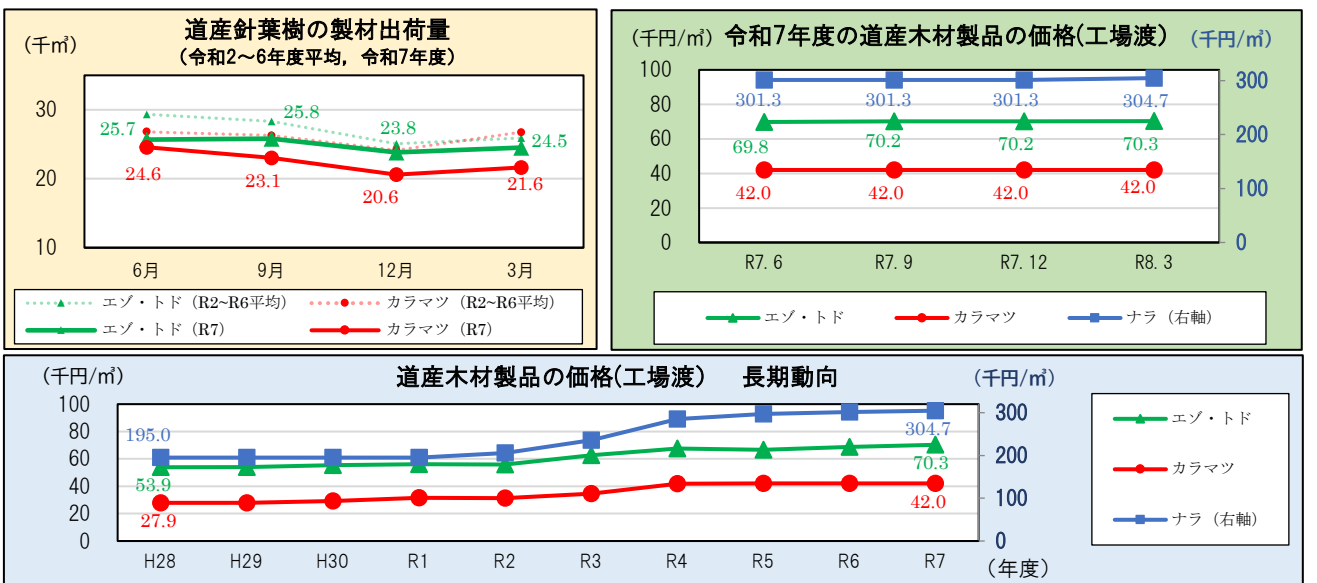
エゾ・トドは、おおむね順調に入荷し、価格は、横ばいで推移しました。カラマツは、令和6年度と比較して在荷量が大きく減少していますが、価格については、おおむね横ばいで推移しました。広葉樹（ナラ）は、近年引き合いが強く、価格は令和4年度以降、高値で推移しています。



○【エゾマツ】【トドマツ】・・・径24～28cm, 長さ3.65m, 品等込 ○【カラマツ】・・・径14～18cm, 長さ3.65m, 品等込
○【ナラ】・・・径30～38cm, 長さ2.4m上, 品等3等 ※道産針葉樹の原木在荷量のR7.12及びR8.3は速報値。

【道産木材製品】

エゾ・トド製品は、新設住宅着工数の減少等による需要の低迷により、例年より出荷量が減少しましたが、価格は運搬費等のコスト上昇が反映され、おおむね高止まりで推移しました。カラマツ製品も、国内需要の減少により、出荷量が減少しましたが、価格はおおむね横ばいで推移しました。広葉樹（ナラ）は、原木価格の高騰により、令和4年度以降、丸太同様に製品も高値で推移しました。



○【エゾ・トド】・・・甲II-2級, 10.5cm×10.5cm×3.65m ○【カラマツ】・・・梱包材(仕組) ○【ナラ】・・・板類1等, 2.7cm×15cm上×2.0m以上
※道産針葉樹の製材出荷量のR7.12及びR8.3は速報値。

☆ 北海道庁林業木材課ホームページ/木材市況調査, 木材需給情報, 製材工場動態調査速報

(水産林務部林務局林業木材課木材産業係)